

1. アンケートの目的

本学ではこれまで入学時から卒業時まで学生アンケートを実施し、教育の改善に努めてきたところである。2024年度より卒業生及び採用企業等にアンケートの対象を広げ、その結果をまとめ、公表することで更なる教育の改善を推進し、内部質保証、外部への説明責任を果たすことを目的とする。

2. アンケートの方法

- (1) 対象卒業生：2022年度学部卒業生・大学院修了生（未就職者、進学者、国・県採用公務員を除く）
- (2) 対象企業等：2022年度卒業生を採用した企業、施設、病院等
- (3) 時期・依頼：2025年1月中旬～2025年2月上旬、勤務先に対して依頼文書の郵送・メール送信
回答・期限：Webアンケートシステム（Microsoft Forms）により、2025年3月15日までに回答

3. アンケートの内容

- (1) 卒業生へのアンケート：「5. 卒業生アンケート集計結果」を参照
- (2) 企業等へのアンケート：「6. 企業等アンケート集計結果」を参照

4. 回答率

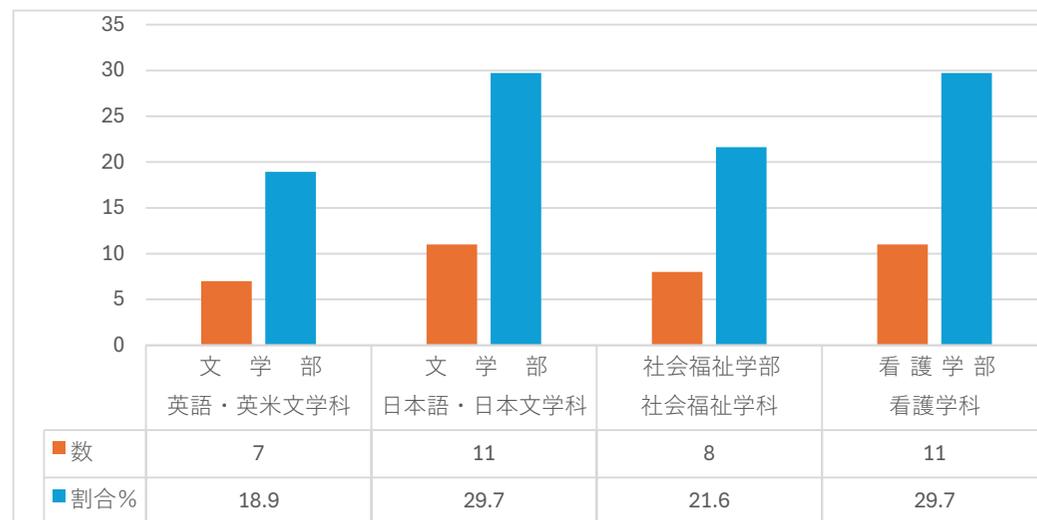
- (1) 卒業生 33.6% (回答37/対象卒業生110)
- (2) 企業等 45.2% (回答42/対象企業等93)

5. 卒業生アンケート集計結果

(1) 所属した学部学科、研究科について該当する箇所を選択してください。

学 部	学 科	数
文 学 部	英語・英米文学科	7
文 学 部	日本語・日本文学科	11
社会福祉学部	社会福祉学科	8
看 護 学 部	看護学科	11
計		37

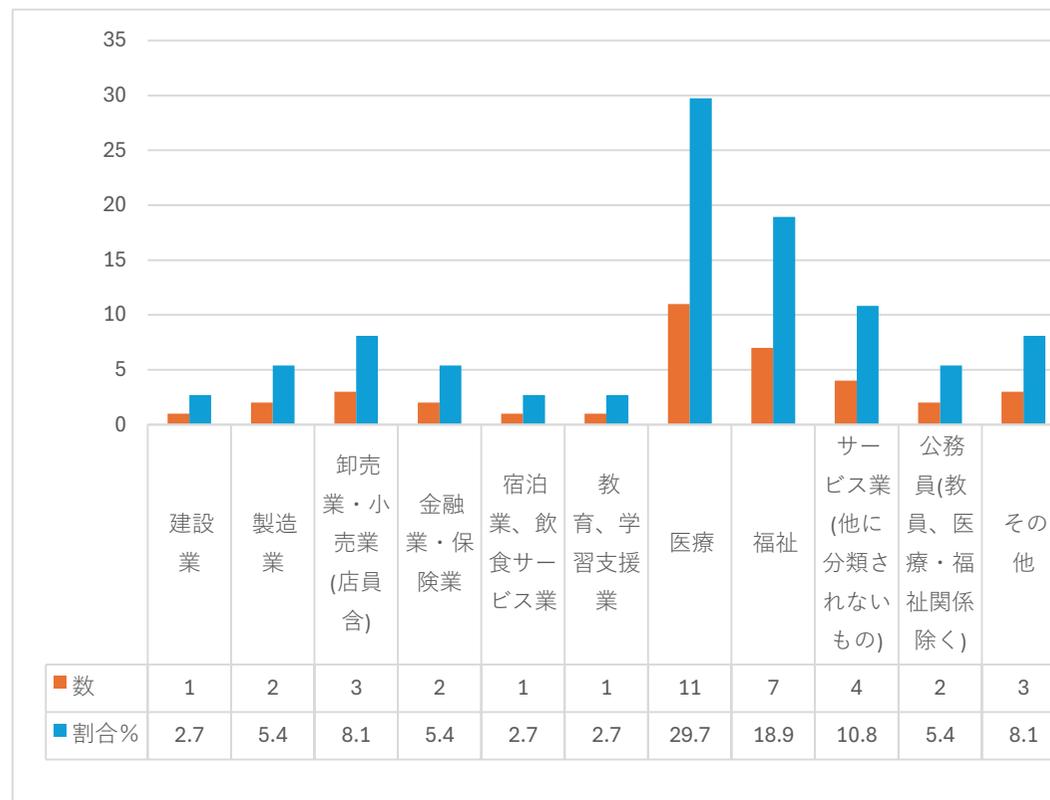
*大学院（文学研究科、社会福祉学研究科） 0



(2) 現在の職業（業種）について、該当する箇所を選択してください。

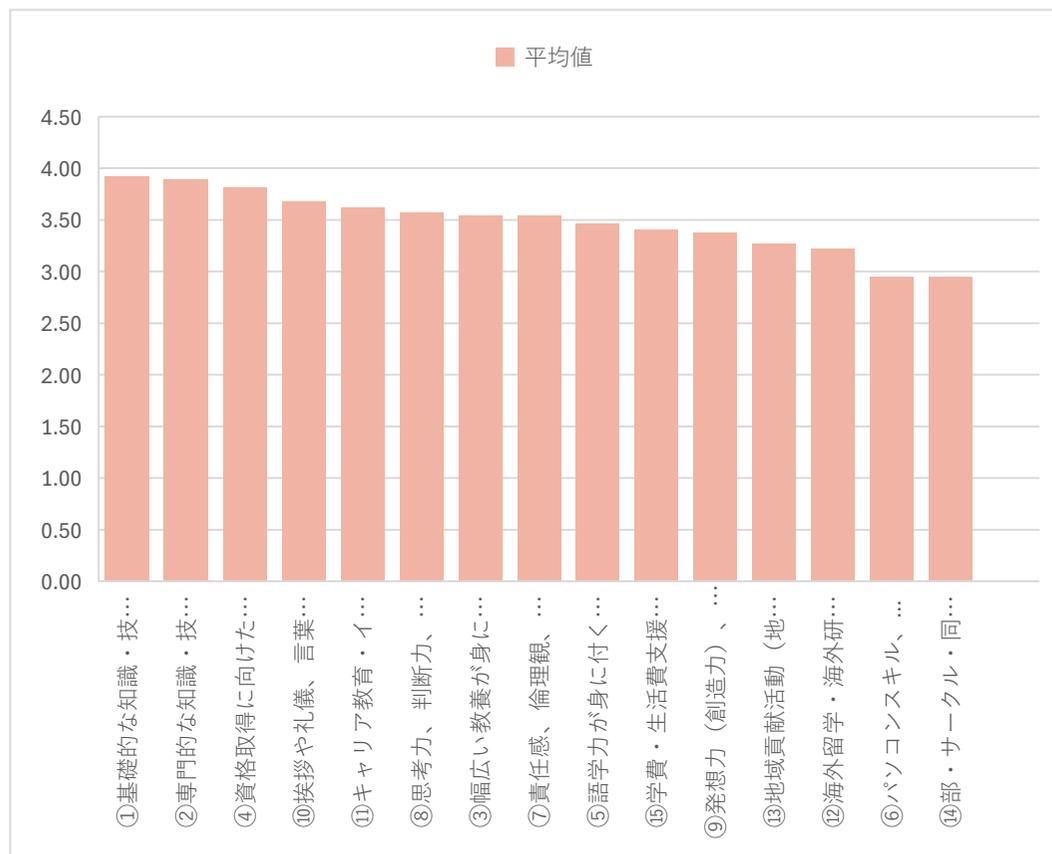
項目	数
建設業	1
製造業	2
卸売業・小売業(店員含)	3
金融業・保険業	2
宿泊業、飲食サービス業	1
教育、学習支援業	1
医療	11
福祉	7
サービス業(他に分類されないもの)	4
公務員(教員、医療・福祉関係除く)	2
その他	3
計	37

* 回答のあった職業（業種）のみを記載



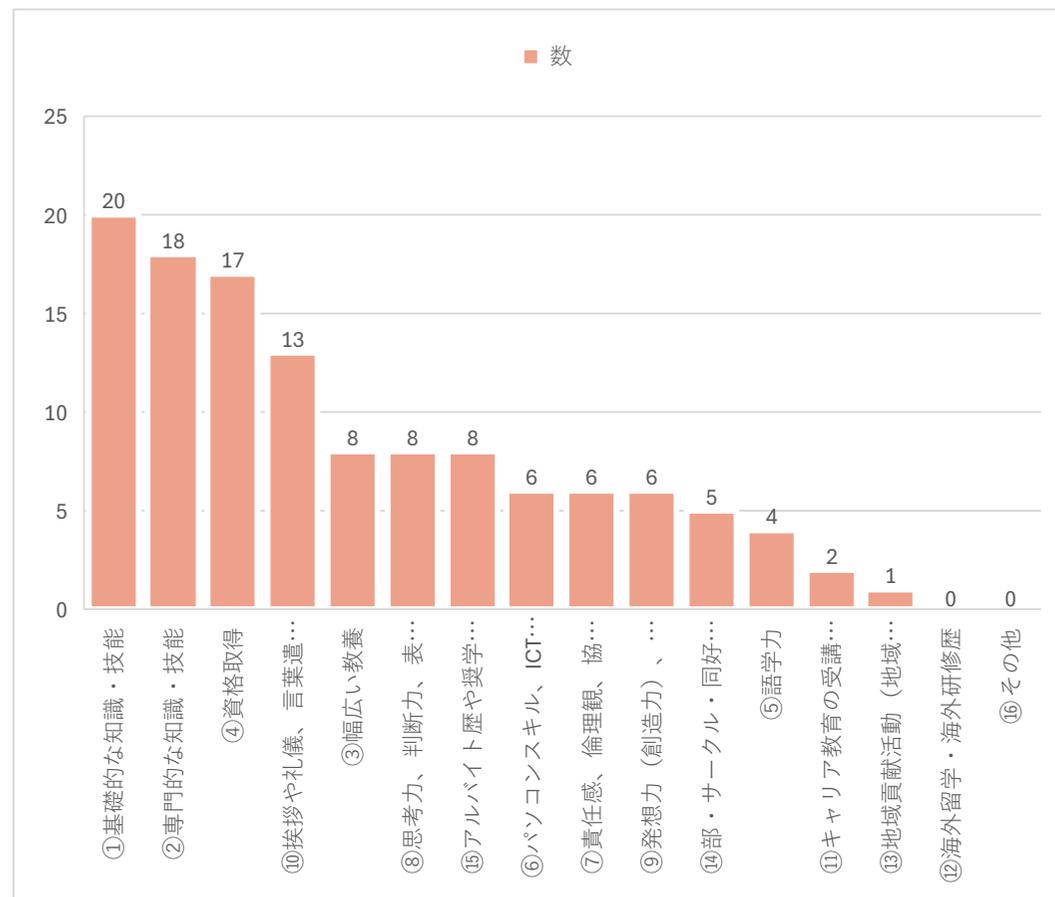
(3) 本学の教育の充実度や学生支援体制の充実度について、5段階で評価してください。(5が最大値、1が最小値)

項目	平均値
①基礎的な知識・技能が身に付く講義・演習・実習	3.92
②専門的な知識・技能が身に付く講義・演習・実習	3.89
③幅広い教養が身に付く講義・演習・実習	3.54
④資格取得に向けた講義・演習・実習	3.81
⑤語学力が身に付く講義・演習・実習	3.46
⑥パソコンスキル、ICTリテラシーの育成	2.95
⑦責任感、倫理観、協調性などの社会性の育成	3.54
⑧思考力、判断力、表現力の育成	3.57
⑨発想力(創造力)、チャレンジ精神、積極性の育成	3.38
⑩挨拶や礼儀、言葉遣いや文章記述力の育成	3.68
⑪キャリア教育・インターンシップ・就職活動支援	3.62
⑫海外留学・海外研修支援	3.22
⑬地域貢献活動(地域探究、地域ボランティア)支援	3.27
⑭部・サークル・同好会活動支援	2.95
⑮学費・生活費支援(アルバイトのしやすさ、 本学独自の奨学生・特待生制度)	3.41



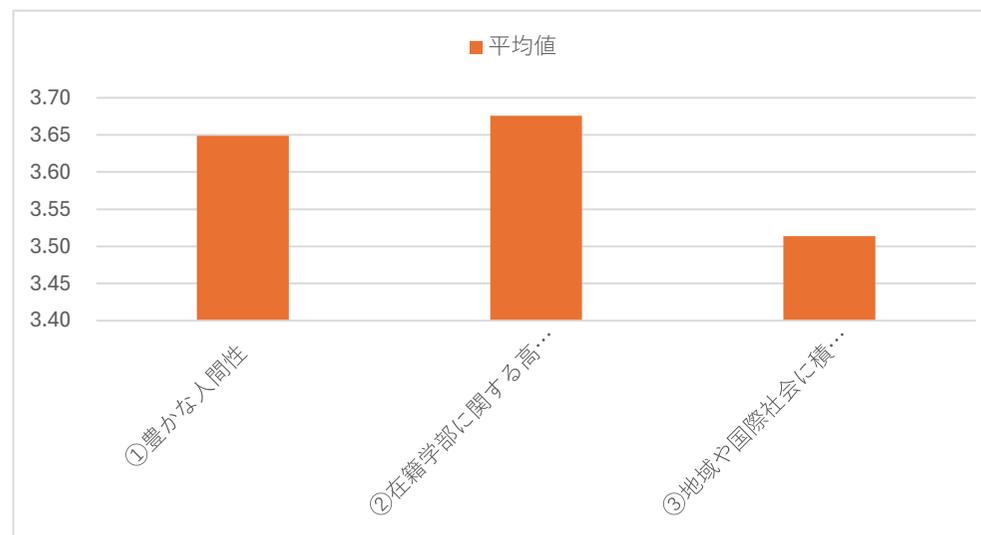
(4) 大学時代に学んだり、身に付けたりしたことで現在役立っているものを選択してください。(複数選択可)

項目	数
①基礎的な知識・技能	20
②専門的な知識・技能	18
③幅広い教養	8
④資格取得	17
⑤語学力	4
⑥パソコンスキル、ICTリテラシー	6
⑦責任感、倫理観、協調性などの社会性	6
⑧思考力、判断力、表現力	8
⑨発想力(創造力)、チャレンジ精神、積極性	6
⑩挨拶や礼儀、言葉遣いや文章記述力	13
⑪キャリア教育の受講やインターンシップ歴	2
⑫海外留学・海外研修歴	0
⑬地域貢献活動(地域探究、地域ボランティア)歴	1
⑭部・サークル・同好会活動歴	5
⑮アルバイト歴や奨学生・特待生歴	8
⑯その他	0
計	122



(5) 弘前学院大学では、建学の精神である「畏神愛人（神を畏れ、人を愛すること）」の姿勢を備え、①豊かな人間性を有し、②在籍学部（文学・福祉・看護）に関する高度な専門性を身に付け、③地域や国際社会に積極的に貢献することができる学生に対して学位を授与しています。①②③について身に付いた程度を5段階で評価してください。(5が最大値、1が最小値)

項目	平均値
①豊かな人間性	3.65
②在籍学部に関する高度な専門性	3.68
③地域や国際社会に積極的に貢献	3.51



(6) 弘前学院大学が今後力を入れて取り組むべき教育や活動等について、ご意見、ご要望等を記してください。(任意)

・看護学部にも所属していましたがチューター制度が始まると担当の教授に親身になって就職活動や国試対策をして頂きました。ただ、教授によってやり方は異なると思いますが、手厚さも異なると感じました。模試や勉強会の機会を多く設けていただいた事は良かったですが学内で勉強するスペースがいつもあった訳ではなかった気がします。看護棟から図書館も遠く、特に冬は看護棟内での学習をする時に低学年が使っていたりしました。国試が迫っているから高学年優先ではなく低学年も高学年も利用出来る学内の勉強する空間が必要だと思いました。また、自分達の時はコロナ禍だったため実習が学内であったりと学生時代にしか経験できない実習が出来なかったことが悔やまれますが、現在は現場での実習ができていると思うので卒業後の進路や勉強へのリアルなイメージができています。どこの施設でも看護師は本当に足りず現場を感じられる今の学生たちは実習を通じて沢山学び、県外ではなくできるだけ県内就職できる支援や特典、受験枠を設けることで青森県の看護師育成になるのでは無いかと思います。そのために実習だけでなく看護師1日体験の機会を増やし見学するだけでも、患者さんや働いている看護師の大変さややりがいを感じて貰えたらいいなと思います。

・インフラの整備

・弘前学院大学では早期からの就職活動支援を講義やキャリアタスの職員の講演などを通して準備してくださっていた点はとても良いと思った。しかし、そのことに反して(自分もそうだったが)学生の就職に対しての意識が低いと感じられた。そのため、具体的な案はすぐには思いつかないが学生になるべく早く(出来れば1年次)から就職というものに対する意識付けを行なっていくべきだと感じた。

・弘前学院大学では専門的な勉強、自分で言えば日本文学について詳しく学ぶことが出来たし今の自分に活きている部分が多い。それに対して一般教養部分の勉強がもう少しあっても良かったかなと思った。例えばSPIの講義などあれば、いざ就職活動を始めるときに焦って勉強しなくても余裕と自信を持って就活出来るのではないかなと思った。

・大学生活では今でも付き合いのある友人と出会うことが出来たし専門的な勉強が生きてくることがある。弘前学院大学に入学した学生が、後悔ややり残したことを残さず卒業出来るように事務の方や先生方に学ぶ仕組みや体制を整えてもらいたい。

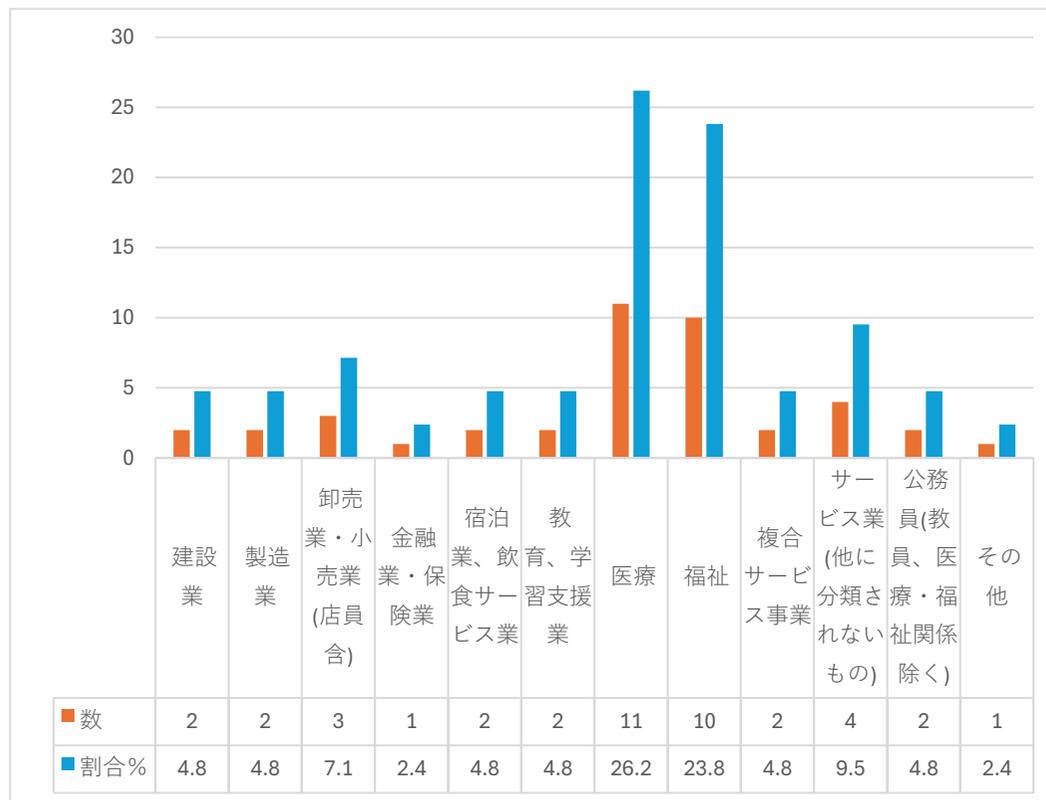
・語学に関して高度な授業とより詳しい解剖生理学

6. 企業等アンケート集計結果

(1) 該当する業種を選択してください。

項目	数
建設業	2
製造業	2
卸売業・小売業(店員含)	3
金融業・保険業	1
宿泊業、飲食サービス業	2
教育、学習支援業	2
医療	11
福祉	10
複合サービス事業	2
サービス業(他に分類されないもの)	4
公務員(教員、医療・福祉関係除く)	2
その他	1
計	42

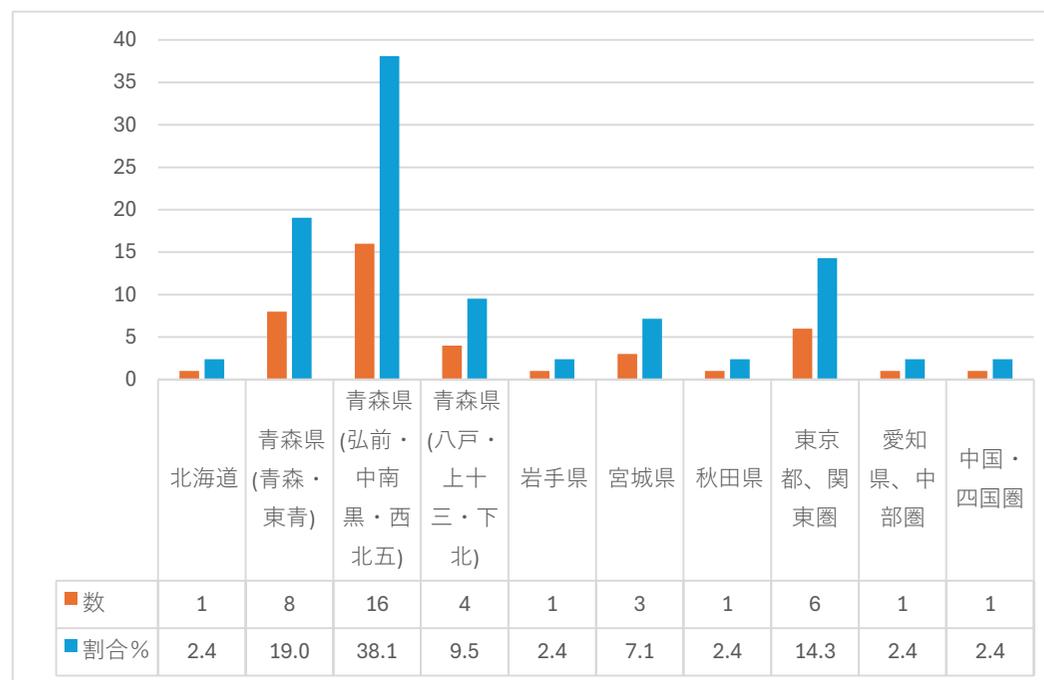
* 回答のあった業種のみを記載



(2) 所在地を選択してください。

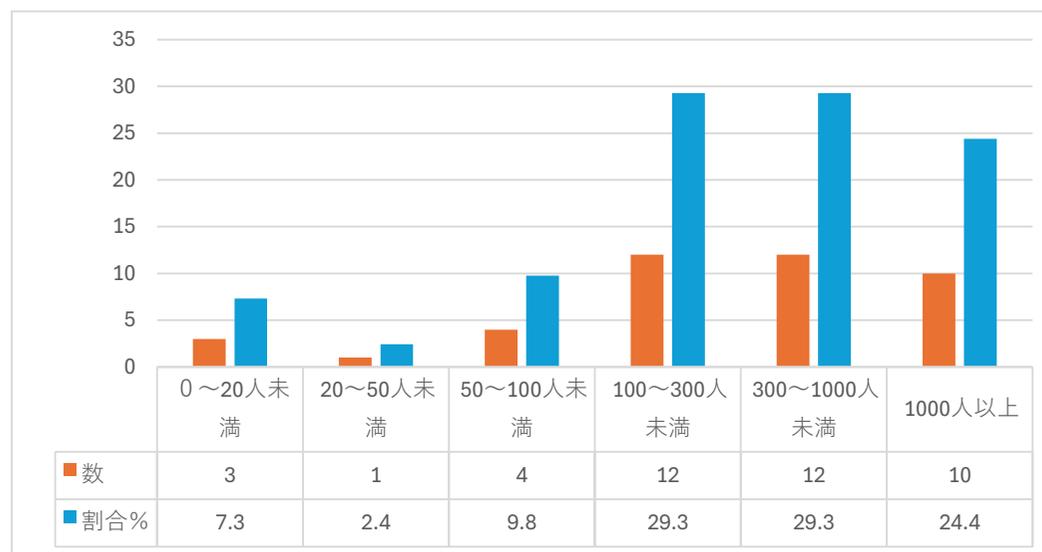
項目	数
北海道	1
青森県(青森・東青)	8
青森県(弘前・中南黒・西北五)	16
青森県(八戸・上十三・下北)	4
岩手県	1
宮城県	3
秋田県	1
東京都、関東圏	6
愛知県、中部圏	1
中国・四国圏	1
計	42

* 回答のあった地域のみを記載



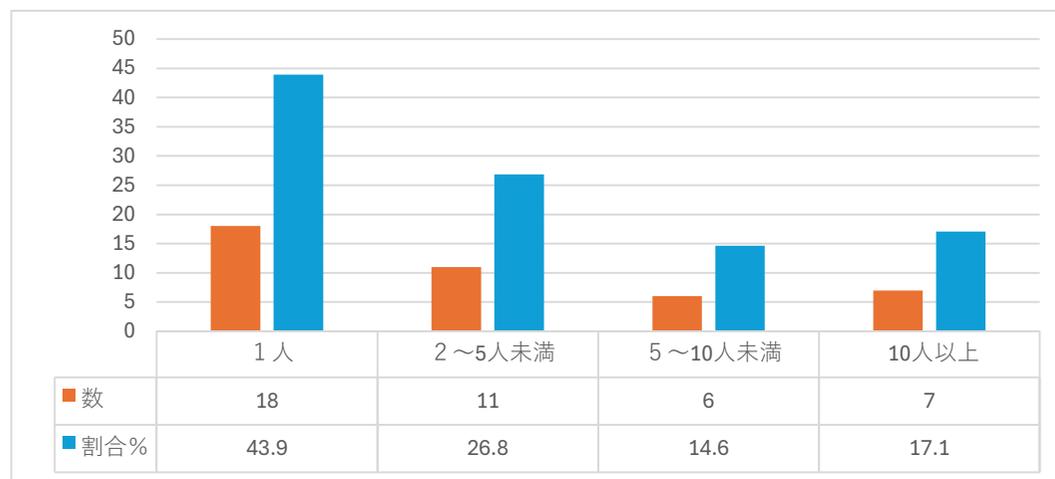
(3) 全従業員数・職員数（臨時、非正規含む）を選択してください。

項目	数
0～20人未満	3
20～50人未満	1
50～100人未満	4
100～300人未満	12
300～1000人未満	12
1000人以上	10
計	42



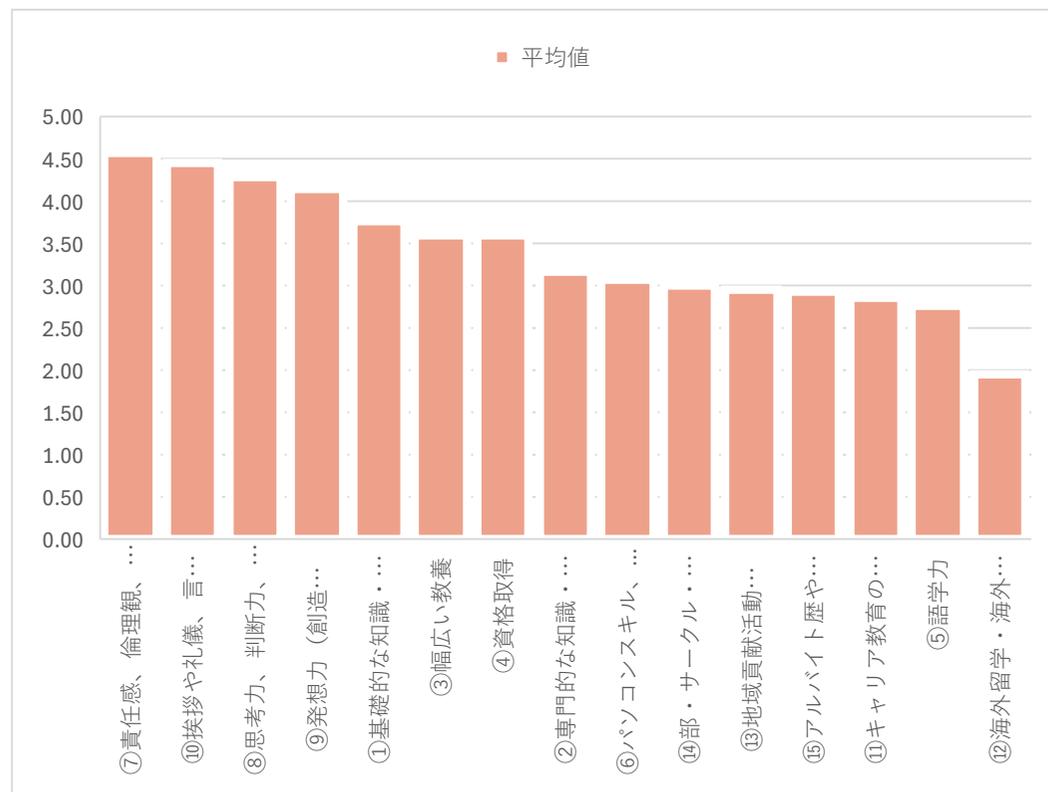
(4) 弘前学院大学卒業生の在職者数を選択してください。

項目	数
1人	18
2～5人未満	11
5～10人未満	6
10人以上	7
計	42



(5) 採用に当たって、大学生のどのような点を重視していますか。5段階評価をしてください。(5が最大値、1が最小値)

項目	平均値
①基礎的な知識・技能	3.76
②専門的な知識・技能	3.17
③幅広い教養	3.60
④資格取得	3.60
⑤語学力	2.76
⑥パソコンスキル、ICTリテラシー	3.07
⑦責任感、倫理観、協調性などの社会性	4.57
⑧思考力、判断力、表現力	4.29
⑨発想力(創造力)、チャレンジ精神、積極性	4.14
⑩挨拶や礼儀、言葉遣いや文章記述力	4.45
⑪キャリア教育の受講やインターンシップ歴	2.86
⑫海外留学・海外研修歴	1.95
⑬地域貢献活動(地域探究、地域ボランティア)歴	2.95
⑭部・サークル・同好会活動歴	3.00
⑮アルバイト歴や奨学生・特待生歴	2.93



(6) (5) の項目以外で、採用に当たって重視していることがありましたら記してください。(任意)

・コミュニケーション能力に注目しています。

・社会福祉事業であるため、何よりも「誠実さ」を重視しています。

・活気、元気、笑顔

・相手を尊重する姿勢がとても大切だと考えております。

・挨拶、礼儀、言葉遣い、看護師免許があること

・人間性、素直さなど

・明るく前向きな行動が出来る事。

・農協は、組合員や利用者とのあたたかな触れ合いを大切にしており、職場内も含め、人とのコミュニケーションが必要不可欠です。対話や交流を大切にできる方が向いており、採用時も重視している項目の1つです。

・忍耐力があるかどうかは重視しています。

・ストレス対処方法

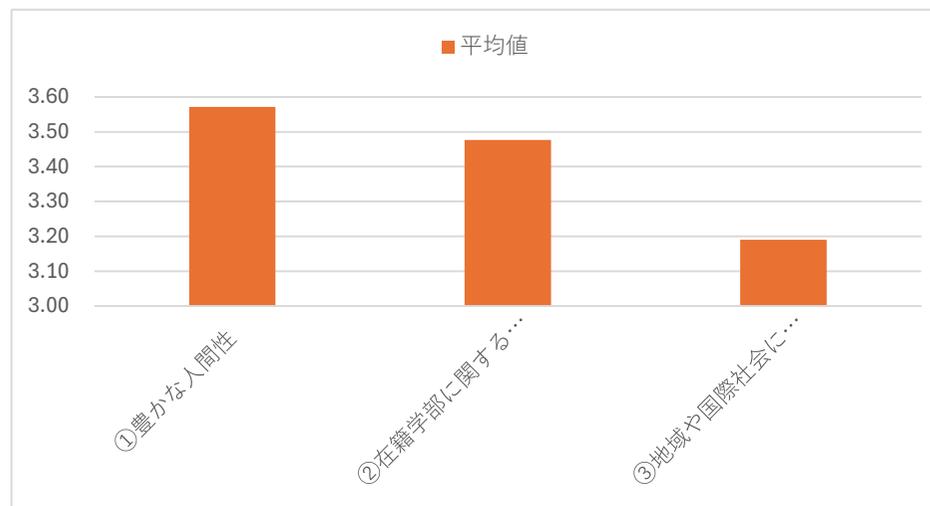
・学校で専門的に学習したり、資格を取得してこなかった方でも、入職してからの人材育成に力を入れサポートしていきますので、福祉の仕事に興味のある方で、良い人材がいれば採用したいと考えています。

・明るさ、ユーモア

・責任感、観察力、向上心

(7) 弘前学院大学では、建学の精神である「畏神愛人（神を畏れ、人を愛すること）」の姿勢を備え、①豊かな人間性を有し、②在籍学部（文学・福祉・看護）に関する高度な専門性を身に付け、③地域や国際社会に積極的に貢献することができる学生に対して学位を授与しています。①②③について本学卒業生が身に付けている程度を5段階で評価してください。（5が最大値、1が最小値）

項目	平均値
①豊かな人間性	3.57
②在籍学部に関する高度な専門性	3.48
③地域や国際社会に積極的に貢献	3.19



(8) 弘前学院大学が今後力を入れて取り組むべき教育や活動等について、ご意見、ご要望等を記してください。（任意）

・地域活性化に繋がる取り組みを期待します。

・地域において福祉を冠する教育機関が減少する中、学生のみならず、地域全体で福祉への理解がすすむような仕掛け（社会福祉事業者とイベント共催等）をご検討いただければ幸いです。

・いつもお世話になっております。朗らかで優しく、それでいて芯のある学生さんを多くお迎えしております。これからも、地域みなさんに愛されるような職員としてご活躍いただけると幸いです。引き続きよろしくお願いたします。

・これまで通りで大丈夫です。

・初年度から、積極的に仕事に取り組んでくれています。今後も、大学で学んだ事を、仕事で発揮してくれる学生を望んでいます。